

結果の概要

1 国民医療費の状況

令和6年度の国民医療費は48兆8,100億円、前年度の48兆915億円の比べ7,185億円、1.5%の増加となっている。

人口一人当たりの国民医療費は39万4,300円、前年度の38万6,700円に比べ7,600円、2.0%の増加となっている。

国民医療費の国内総生産（GDP）に対する比率は7.60%（前年度7.76%）となっている。

（図1、表1、統計表第1表）

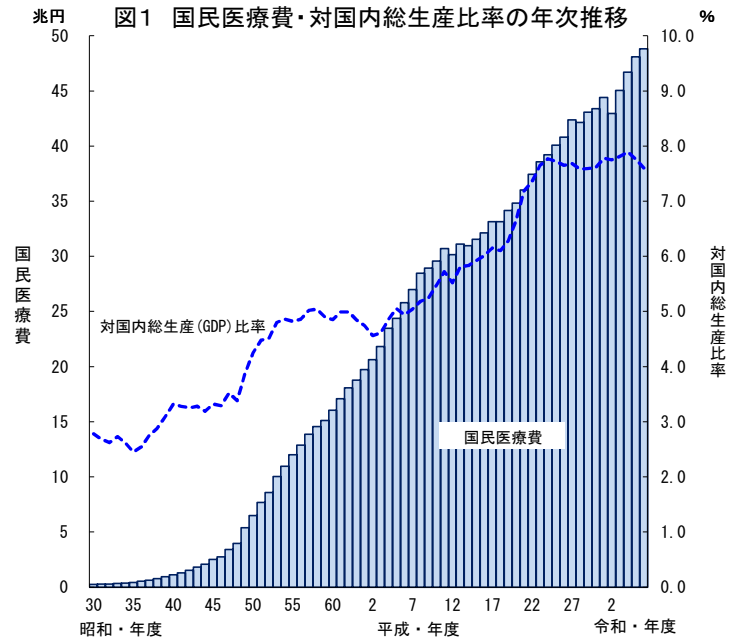


表1 国民医療費・対国内総生産比率の年次推移

年次	国民医療費 (億円)	対前年度 増減率 (%)	人口 一人当たり 国民医療費 (千円)	対前年度 増減率 (%)	国内総生産 (GDP) (億円)	対前年度 増減率 (%)	国内総生産 に対する 国民医療費の 比率 (%)
昭和29年度 (1954)	2 152	...	2.4	...	...	...	...
30 ('55)	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	2.78
40 ('65)	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	3.32
50 ('75)	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	4.25
60 ('85)	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	4.85
平成3年度 ('91)	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	4.61
4 ('92)	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	4.86
5 ('93)	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	5.05
6 ('94)	257 908	5.9	206.3	5.6	5 220 403	8.2	4.94
7 ('95)	269 577	4.5	214.7	4.1	5 347 062	2.4	5.04
8 ('96)	284 542	5.6	226.1	5.3	5 493 590	2.7	5.18
9 ('97)	289 149	1.6	229.2	1.4	5 522 607	0.5	5.24
10 ('98)	295 823	2.3	233.9	2.1	5 409 567	△ 2.0	5.47
11 ('99)	307 019	3.8	242.3	3.6	5 368 624	△ 0.8	5.72
12 (2000)	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 458 445	1.7	5.52
13 ('01)	310 998	3.2	244.3	2.9	5 353 987	△ 1.9	5.81
14 ('02)	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 305 473	△ 0.9	5.83
15 ('03)	315 375	1.9	247.1	1.7	5 324 111	0.4	5.92
16 ('04)	321 111	1.8	251.5	1.8	5 346 032	0.4	6.01
17 ('05)	331 289	3.2	259.3	3.1	5 388 724	0.8	6.15
18 ('06)	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 428 157	0.7	6.10
19 ('07)	341 360	3.0	267.2	3.0	5 438 160	0.2	6.28
20 ('08)	348 084	2.0	272.6	2.0	5 224 717	△ 3.9	6.66
21 ('09)	360 067	3.4	282.4	3.6	5 008 420	△ 4.1	7.19
22 ('10)	374 202	3.9	292.2	3.5	5 091 794	1.7	7.35
23 ('11)	385 850	3.1	301.9	3.3	5 042 047	△ 1.0	7.65
24 ('12)	392 117	1.6	307.5	1.9	5 045 383	0.1	7.77
25 ('13)	400 610	2.2	314.7	2.3	5 191 542	2.9	7.72
26 ('14)	408 071	1.9	321.1	2.0	5 337 461	2.8	7.65
27 ('15)	423 644	3.8	333.3	3.8	5 519 449	3.4	7.68
28 ('16)	421 381	△ 0.5	332.0	△ 0.4	5 562 733	0.8	7.58
29 ('17)	430 710	2.2	339.9	2.4	5 676 681	2.0	7.59
30 ('18)	433 949	0.8	343.2	1.0	5 699 444	0.4	7.61
令和元年度 ('19)	443 895	2.3	351.8	2.5	5 706 189	0.1	7.78
2 ('20)	429 665	△ 3.2	340.6	△ 3.2	5 543 423	△ 2.9	7.75
3 ('21)	450 359	4.8	358.8	5.3	5 765 540	4.0	7.81
4 ('22)	466 967	3.7	373.7	4.2	5 916 513	2.6	7.89
5 ('23)	480 915	3.0	386.7	3.5	6 193 904	4.7	7.76
6 ('24)	488 100	1.5	394.3	2.0	6 424 147	3.7	7.60

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち

介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2) 国内総生産(GDP)は、内閣府「国民経済計算」による。

2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆4,532億円（構成割合7.1%）、医療保険等給付分は21兆4,480億円（同43.9%）、後期高齢者医療給付分は17兆9,432億円（同36.8%）、患者等負担分は5兆9,656億円（同12.2%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は0.2%の減少、医療保険等給付分は0.3%の減少、後期高齢者医療給付分は4.3%の増加、患者等負担分は0.9%の増加となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制 度 区 分	令和6年度（2024）		令和5年度（2023）		対 前 年 度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総 数	488 100	100.0	480 915	100.0	7 185	1.5
公費負担医療給付分	34 532	7.1	34 594	7.2	△ 62	△ 0.2
医療保険等給付分	214 480	43.9	215 147	44.7	△ 667	△ 0.3
医療保険	211 305	43.3	211 985	44.1	△ 680	△ 0.3
被用者保険	125 357	25.7	123 435	25.7	1 922	1.6
被保険者	72 201	14.8	69 613	14.5	2 588	3.7
被扶養者	44 941	9.2	45 548	9.5	△ 607	△ 1.3
高齢者 ¹⁾	8 215	1.7	8 273	1.7	△ 58	△ 0.7
国民健康保険	85 948	17.6	88 550	18.4	△ 2 602	△ 2.9
高齢者以外	52 919	10.8	53 494	11.1	△ 575	△ 1.1
高齢者 ¹⁾	33 029	6.8	35 056	7.3	△ 2 027	△ 5.8
その他 ²⁾	3 175	0.7	3 161	0.7	14	0.4
後期高齢者医療給付分	179 432	36.8	172 072	35.8	7 360	4.3
患者等負担分 ³⁾	59 656	12.2	59 101	12.3	555	0.9

注：1）被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2）その他は、労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3）患者等負担分は、患者負担及び自動車損害賠償責任保険による支払い分である。

3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は18兆2,678億円（構成割合37.4%）、そのうち国庫は11兆9,975億円（同24.6%）、地方は6兆2,703億円（同12.8%）となっている。保険料は24兆5,671億円（同50.3%）、そのうち事業主は10兆6,657億円（同21.9%）、被保険者は13兆9,014億円（同28.5%）となっている。また、その他は5兆9,752億円（同12.2%）、そのうち患者負担は5兆7,411億円（同11.8%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財 源	令和6年度（2024）		令和5年度（2023）		対 前 年 度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総 数	488 100	100.0	480 915	100.0	7 185	1.5
公 費	182 678	37.4	180 331	37.5	2 347	1.3
国 庫	119 975	24.6	119 252	24.8	723	0.6
地 方	62 703	12.8	61 079	12.7	1 624	2.7
保 険 料	245 671	50.3	241 383	50.2	4 288	1.8
事業主	106 657	21.9	105 613	22.0	1 044	1.0
被 保 険 者	139 014	28.5	135 770	28.2	3 244	2.4
そ の 他 ¹⁾	59 752	12.2	59 201	12.3	551	0.9
患者負担（再掲）	57 411	11.8	56 865	11.8	546	1.0

注：1）その他は、患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律、健康被害救済制度による救済給付及び自動車損害賠償責任保険による支払い分）である。

4 診療種類別国民医療費

診療種類別にみると、医科診療医療費は34兆8,941億円（構成割合71.5%）、そのうち入院医療費は18兆3,602億円（同37.6%）、入院外医療費は16兆5,339億円（同33.9%）となっている。また、歯科診療医療費は3兆4,059億円（同7.0%）、薬局調剤医療費は8兆5,742億円（同17.6%）、入院時食事・生活医療費は7,718億円（同1.6%）、訪問看護医療費は6,785億円（同1.4%）、療養費等は4,854億円（同1.0%）となっている。

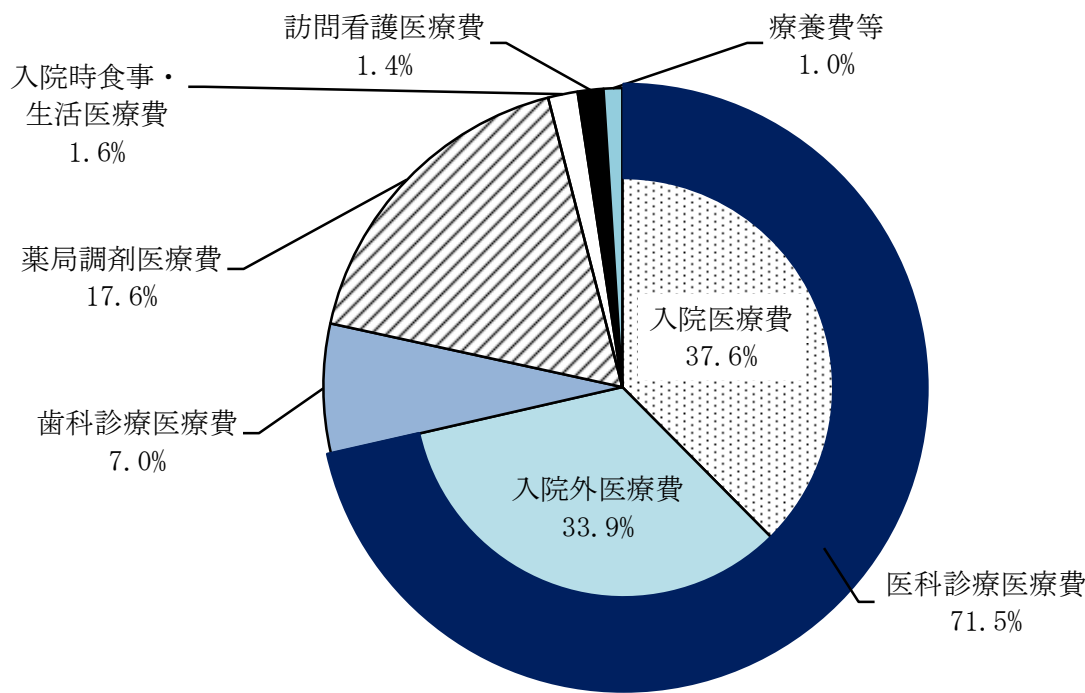
対前年度増減率をみると、医科診療医療費は1.0%の増加、歯科診療医療費は3.4%の増加、薬局調剤医療費は1.4%の増加となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	令和6年度（2024）		令和5年度（2023）		対前年度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総数	488 100	100.0	480 915	100.0	7 185	1.5
医科診療医療費	348 941	71.5	345 498	71.8	3 443	1.0
入院医療費	183 602	37.6	178 580	37.1	5 022	2.8
病院	179 966	36.9	174 992	36.4	4 974	2.8
一般診療所	3 636	0.7	3 588	0.7	48	1.3
入院外医療費	165 339	33.9	166 918	34.7	△ 1 579	△ 0.9
病院	70 903	14.5	70 928	14.7	△ 25	0.0
一般診療所	94 436	19.3	95 990	20.0	△ 1 554	△ 1.6
歯科診療医療費	34 059	7.0	32 945	6.9	1 114	3.4
薬局調剤医療費	85 742	17.6	84 563	17.6	1 179	1.4
入院時食事・生活医療費	7 718	1.6	7 437	1.5	281	3.8
訪問看護医療費	6 785	1.4	5 727	1.2	1 058	18.5
療養費等	4 854	1.0	4 744	1.0	110	2.3

図2 診療種類別国民医療費構成割合

令和6年度（2024）



5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆6,521億円（構成割合5.4%）、15～44歳は5兆9,712億円（同12.2%）、45～64歳は10兆8,375億円（同22.2%）、65歳以上は29兆3,491億円（同60.1%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は22万2,300円、65歳以上は80万9,800円となっている。そのうち内科診療医療費では、65歳未満が14万6,200円、65歳以上が60万9,500円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が2万3,300円、65歳以上が3万7,800円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が4万5,700円、65歳以上が12万6,100円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年 齢 階 級	令和6年度（2024）			令和5年度（2023）			対 前 年 度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	人口一人当たり国民医療費	
							増減額 (千円)	増減率 (%)
総 数 65 歳 未 満 0 ～ 14 歳 15 ～ 44 歳 45 ～ 64 歳 65 歳 以 上 70歳以上(再掲) 75歳以上(再掲)	総 数							
	488 100	100.0	394.3	480 915	100.0	386.7	7.6	2.0
	194 608	39.9	222.3	192 108	39.9	218.0	4.3	2.0
	26 521	5.4	191.8	27 688	5.8	195.4	△ 3.6	△ 1.8
	59 712	12.2	152.6	58 422	12.1	148.3	4.3	2.9
	108 375	22.2	313.3	105 998	22.0	306.8	6.5	2.1
	293 491	60.1	809.8	288 806	60.1	797.2	12.6	1.6
	255 111	52.3	880.4	249 902	52.0	864.9	15.5	1.8
	201 117	41.2	968.0	191 503	39.8	953.8	14.2	1.5
医 科 診 療 医 療 費（再掲）								
総 数 65 歳 未 満 0 ～ 14 歳 15 ～ 44 歳 45 ～ 64 歳 65 歳 以 上 70歳以上(再掲) 75歳以上(再掲)	348 941	100.0	281.9	345 498	100.0	277.8	4.1	1.5
	128 045	36.7	146.2	128 071	37.1	145.3	0.9	0.6
	17 649	5.1	127.6	19 052	5.5	134.4	△ 6.8	△ 5.1
	37 342	10.7	95.4	37 088	10.7	94.1	1.3	1.4
	73 053	20.9	211.2	71 931	20.8	208.2	3.0	1.4
	220 896	63.3	609.5	217 427	62.9	600.2	9.3	1.5
	193 095	55.3	666.4	189 276	54.8	655.1	11.3	1.7
	153 227	43.9	737.5	146 101	42.3	727.7	9.8	1.3
	歯 科 診 療 医 療 費（再掲）							
総 数 65 歳 未 満 0 ～ 14 歳 15 ～ 44 歳 45 ～ 64 歳 65 歳 以 上 70歳以上(再掲) 75歳以上(再掲)	34 059	100.0	27.5	32 945	100.0	26.5	1.0	3.8
	20 376	59.8	23.3	19 585	59.4	22.2	1.1	5.0
	2 765	8.1	20.0	2 637	8.0	18.6	1.4	7.5
	7 690	22.6	19.7	7 377	22.4	18.7	1.0	5.3
	9 921	29.1	28.7	9 571	29.1	27.7	1.0	3.6
	13 683	40.2	37.8	13 360	40.6	36.9	0.9	2.4
	11 147	32.7	38.5	10 841	32.9	37.5	1.0	2.7
	8 109	23.8	39.0	7 580	23.0	37.8	1.2	3.2
	薬 局 調 剤 医 療 費（再掲）							
総 数 65 歳 未 満 0 ～ 14 歳 15 ～ 44 歳 45 ～ 64 歳 65 歳 以 上 70歳以上(再掲) 75歳以上(再掲)	85 742	100.0	69.3	84 563	100.0	68.0	1.3	1.9
	40 032	46.7	45.7	38 563	45.6	43.8	1.9	4.3
	5 436	6.3	39.3	5 481	6.5	38.7	0.6	1.6
	13 020	15.2	33.3	12 206	14.4	31.0	2.3	7.4
	21 576	25.2	62.4	20 876	24.7	60.4	2.0	3.3
	45 710	53.3	126.1	46 000	54.4	127.0	△ 0.9	△ 0.7
	39 010	45.5	134.6	39 138	46.3	135.5	△ 0.9	△ 0.7
	29 944	34.9	144.1	29 063	34.4	144.8	△ 0.7	△ 0.5

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆4,521億円（構成割合6.2%）、女は1兆2,000億円（同4.8%）、15～44歳の男は2兆6,185億円（同11.1%）、女は3兆3,527億円（同13.3%）、45～64歳の男は5兆5,769億円（同23.7%）、女は5兆2,605億円（同20.9%）、65歳以上の男は13兆9,324億円（同59.1%）、女は15兆4,168億円（同61.1%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は21万6,700円、女は22万8,000円、65歳以上の男は88万6,600円、女は75万1,000円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

令和6年度（2024）

年 齢 階 級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
総 数	235 799	100.0	391.5	252 300	100.0	396.9
65 歳 未 満	96 476	40.9	216.7	98 132	38.9	228.0
0 ～ 14 歳	14 521	6.2	205.0	12 000	4.8	177.9
15 ～ 44 歳	26 185	11.1	130.6	33 527	13.3	175.7
45 ～ 64 歳	55 769	23.7	320.9	52 605	20.9	305.6
65 歳 以 上	139 324	59.1	886.6	154 168	61.1	751.0
70歳以上(再掲)	118 294	50.2	971.5	136 817	54.2	814.4
75歳以上(再掲)	89 107	37.8	1 073.1	112 010	44.4	897.9
内科診療医療費(再掲)						
総 数	170 377	100.0	282.9	178 564	100.0	280.9
65 歳 未 満	64 255	37.7	144.3	63 790	35.7	148.2
0 ～ 14 歳	9 699	5.7	136.9	7 950	4.5	117.8
15 ～ 44 歳	15 948	9.4	79.5	21 394	12.0	112.1
45 ～ 64 歳	38 607	22.7	222.1	34 446	19.3	200.1
65 歳 以 上	106 122	62.3	675.3	114 774	64.3	559.1
70歳以上(再掲)	90 492	53.1	743.2	102 604	57.5	610.7
75歳以上(再掲)	68 461	40.2	824.4	84 766	47.5	679.5
歯科診療医療費(再掲)						
総 数	15 296	100.0	25.4	18 763	100.0	29.5
65 歳 未 満	9 455	61.8	21.2	10 921	58.2	25.4
0 ～ 14 歳	1 406	9.2	19.9	1 359	7.2	20.1
15 ～ 44 歳	3 465	22.7	17.3	4 225	22.5	22.1
45 ～ 64 歳	4 584	30.0	26.4	5 337	28.4	31.0
65 歳 以 上	5 841	38.2	37.2	7 842	41.8	38.2
70歳以上(再掲)	4 661	30.5	38.3	6 486	34.6	38.6
75歳以上(再掲)	3 279	21.4	39.5	4 830	25.7	38.7
薬局調剤医療費(再掲)						
総 数	40 916	100.0	67.9	44 826	100.0	70.5
65 歳 未 満	19 633	48.0	44.1	20 399	45.5	47.4
0 ～ 14 歳	3 049	7.5	43.0	2 387	5.3	35.4
15 ～ 44 歳	6 004	14.7	29.9	7 016	15.7	36.8
45 ～ 64 歳	10 581	25.9	60.9	10 995	24.5	63.9
65 歳 以 上	21 283	52.0	135.4	24 427	54.5	119.0
70歳以上(再掲)	17 815	43.5	146.3	21 195	47.3	126.2
75歳以上(再掲)	13 157	32.2	158.4	16 787	37.4	134.6

6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」6兆3,357億円（構成割合18.2%）が最も多く、次いで「新生物＜腫瘍＞」5兆2,937億円（同15.2%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆8,739億円（同8.2%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆7,973億円（同8.0%）、「呼吸器系の疾患」2兆6,424億円（同7.6%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物＜腫瘍＞」1兆7,576億円（同13.7%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」5兆407億円（同22.8%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同19.8%）、「新生物＜腫瘍＞」（同16.4%）、「呼吸器系の疾患」（同8.3%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同16.6%）、「新生物＜腫瘍＞」（同14.0%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同10.3%）が多くなっている。（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

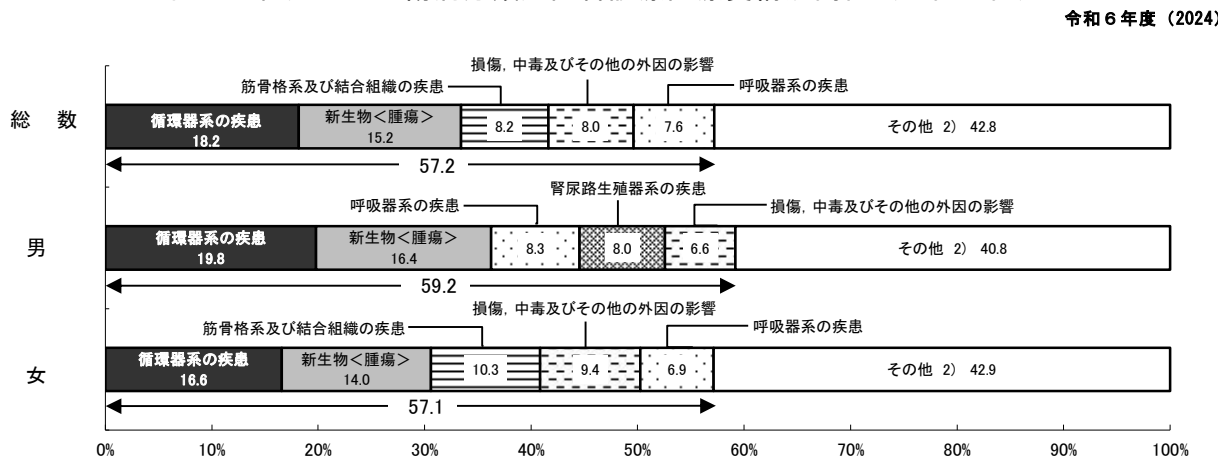
傷病分類 ¹⁾	令和6年度(2024)			令和5年度(2023)			対前年度	
	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数		348 941	100.0		345 498	100.0	3 443	1.0
循環器系の疾患	1	63 357	18.2	1	62 834	18.2	523	0.8
新生物＜腫瘍＞	2	52 937	15.2	2	51 994	15.0	943	1.8
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	28 739	8.2	3	27 581	8.0	1 158	4.2
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	27 973	8.0	4	26 977	7.8	996	3.7
呼吸器系の疾患	5	26 424	7.6	5	25 979	7.5	445	1.7
その他 ²⁾		149 512	42.8		150 134	43.5	△ 622	△ 0.4
65歳未満								
総数		128 045	100.0		128 071	100.0	△ 26	0.0
新生物＜腫瘍＞	1	17 576	13.7	1	17 168	13.4	408	2.4
呼吸器系の疾患	2	13 180	10.3	2	14 173	11.1	△ 993	△ 7.0
循環器系の疾患	3	12 951	10.1	3	12 899	10.1	52	0.4
精神及び行動の障害	4	10 301	8.0	4	10 477	8.2	△ 176	△ 1.7
腎尿路生殖器系の疾患	5	9 468	7.4	5	9 115	7.1	353	3.9
その他 ²⁾		64 570	50.4		64 238	50.2	332	0.5
65歳以上								
総数		220 896	100.0		217 427	100.0	3 469	1.6
循環器系の疾患	1	50 407	22.8	1	49 935	23.0	472	0.9
新生物＜腫瘍＞	2	35 361	16.0	2	34 826	16.0	535	1.5
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	20 270	9.2	3	19 440	8.9	830	4.3
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	19 524	8.8	4	18 805	8.6	719	3.8
腎尿路生殖器系の疾患	5	15 837	7.2	5	15 256	7.0	581	3.8
その他 ²⁾		79 497	36.0		79 166	36.4	331	0.4

注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠し、主傷病により分類している。

2) その他は、令和6年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 順位は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠し、主傷病により分類している。

2) その他は、上位5傷病以外の傷病である。

7 都道府県別国民医療費

都道府県（患者住所地）別にみると、東京都が5兆1,260億円と最も高く、次いで大阪府が3兆7,637億円、神奈川県が3兆3,387億円となっている。また、鳥取県が2,173億円と最も低く、次いで島根県が2,803億円、福井県が2,882億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が50万2,600円と最も高く、次いで鹿児島県が47万8,300円、徳島県が47万6,900円となっている。また、埼玉県が34万9,300円と最も低く、次いで千葉県が35万5,000円、滋賀県が36万円となっている。（図4、統計表第7表）

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

令和6年度（2024）

